

もっと知ってほしい、デイケアだからできること。

# ほほえみ通信+

ぶらす

hohoemi



vol.06

Sep. 2019

西宮協立デイケアセンター ほほえみ  
西宮市津門呉羽町10-13  
TEL:0798-36-6780 FAX:0798-36-6766

西宮協立デイケアセンター 第2ほほえみ  
西宮市津門呉羽町9-10 1F  
TEL:0798-33-3501 FAX:0798-33-3502

(通所リハビリテーション)

## デイケアを利用する タイミングって?

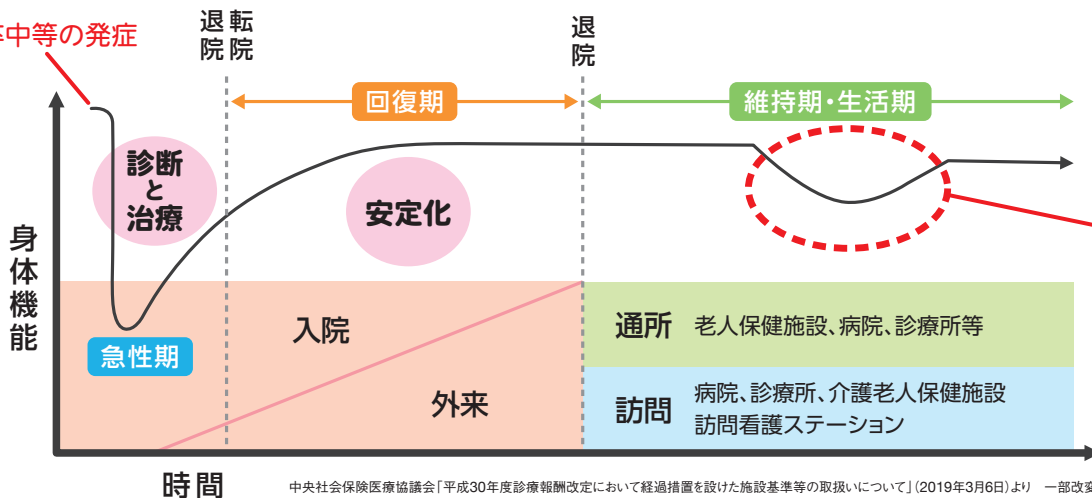
## 退院直後または 日常生活に支障が 出始めた頃です!



退院をしても、  
自宅での生活が始まると  
できないが増える場合も...



脳卒中等の発症



退院直後の生活混乱期を  
デイケアでサポート

中央社会保険医療協議会「平成30年度診療報酬改定において経過措置を設けた施設基準等の取扱いについて」(2019年3月6日)より 一部改変



### 退院直後の約1ヶ月 は生活混乱期

#### ① 生活環境の変化

整備されている病院から障害物の多い自宅へ

#### ② リハビリ時間の減少

回復期では毎日マンツーマンだったが、  
自宅での継続は難しいことが多い

#### ③ 関わる人が変化

医療専門職から家族が中心になった

#### ④ 本人と家族の精神状態が変化

想定した生活と現実のギャップに悩む



### 生活混乱期を デイケアでサポート

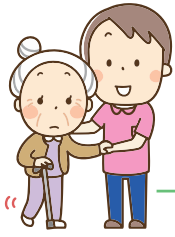
- 入院中に病院スタッフと連携し受け入れ体制の準備
- リハビリテーション会議で情報共有
- 短期集中リハビリテーション
- 居宅訪問指導
- 家族やサービス事業者への助言 など

早期の、医療・リハビリ専門職をはじめとした多職種協働によるチームアプローチで自立した日常生活を支援。



# デイケア利用の実例

## 病院・デイサービスと連携し 参加拡大につながった事例



### 対象

#### プロフィール

主婦（独居、近隣に長男夫婦在住）

年齢：88歳

介護度：要介護2

疾患名：右大腿骨頸部骨折、左人工膝関節置換術

左膝の術後、日常生活は自立し買い物もできていたが調理中に転倒し右大腿骨頸部骨折受傷。術後約4ヶ月間リハビリ入院し、自宅退院と同時に利用開始となる。

### 1

#### 〈目標〉 スーパーへ買い物に行く



家事や買い物をしたいの希望があり、筋トレやバランス訓練、外出練習を実施。利用開始1ヶ月後、居宅訪問し歩行器歩行での外出や台所の動線に問題がないことを確認する。



### 結果

洗濯や炊事、スーパーへの買物が1人でできるようになった

### 3

#### 〈目標〉 楽しみを持って元気に暮らす



退院後のリハビリにより再び家事や買物が自立した。楽しみとして通所サービスの継続を希望されたためデイサービスへの移行に向け併用を開始。リハ会議で運動内容を共有する。

### 結果

3ヶ月の併用期間で問題ないことを確認し、利用修了。

### 2

#### 〈目標〉 膝手術に向け体力をつける

骨折前から予定していた右人工膝関節手術に向け体力をつけるためリハビリを継続。利用開始3ヶ月後に手術を受け、リハビリ病院へ転院し約1ヶ月半で退院。利用再開となる。



### 結果

手術による廃用症候群を予想し、予防的リハビリを実施できた。



### まとめ

修了1ヶ月後にフォローアップのため訪問。家事や買い物は継続できており、デイサービスでの手芸活動も楽しまれている様子。病院とデイケアが連携し必要なリハビリを実施できたことで、早期に生活目標を達成された。達成後はデイサービスへの移行期間を経てスムーズに社会参加の機会を提供できた。